

第582回理事会 議事録

日 時：2019年4月9日（火） 12：30～13：00

場 所：日本人会 2階 ボールルーム

出席者：西田会頭、桑田、郡司、松藤、古家、諏訪副会頭、岡田、亀山、草野、清洲、石垣、
小林運営担当理事、石井（計）、宇野、土橋、杉浦、阿部、稲見、山野、菅原、吉田、赤坂、竹本、
岸田、丸山、遠藤理事、新藤監事、新居、伊藤、石井（淳） 参与、清水事務局長

計31名

西田会頭が議長となって開会した。

議 事：

1. 前回（第581回）議事録承認

西田会頭が前回（第581回）の議事録について諮ったところ、異議なく承認された。

2. 審議事項

(1) 理事の帰国・異動等に伴う後任理事の選任について

西田会頭より、古家、岡田、上田、毛利、石井、遊口、佐々木、赤坂、竹本、土光各理事が理事職を辞任し、それぞれ影山善章氏（三井住友銀行）、亀山経一郎氏（アジア大洋州住友商事）、草野成也氏（双日アジア）、清洲忠洋氏（伊藤忠シンガポール会社）、小林且弥氏（東京海上シンガポール）、宇野幹彦氏（富士通アジア）、大島猛氏（三菱電機アジア）、大久保昌彦氏（MOL (ASIA OCEANIA)）、高原康延氏（パナソニック・アジア・パシフィック）、丸山竜司氏（東芝アジア・パシフィック）を後任理事として選任することが提案され、理事に諮られたところ異議なく承認された。

(2) 2019年活動方針について

西田会頭より、先の総会で表明のあった通り、2019年度の会議所活動を「時代と共に進化するJCCIへ」を基本方針としてすすめていく旨説明があった。従来の取り組みを踏襲しながらも、各種新規事業に加えて、基盤強化にも努めていく旨、説明があった。活動方針について理事に諮られたところ異議なく承認された。

(3) 2019年理事の担当職務分担（案）について

清水事務局長より、正副会頭、運営担当理事、各委員会について説明があった。その上で各理事の担当職務について提案され、運営担当理事会メンバー案、各委員会委員長案に関しまず諮られたところ異議なく承認された。その他の分担について異存のある場合は次回理事会までに事務局に連絡することとなった。

(4) 2019年監事・顧問・参与の委嘱について

西田会頭より、2019年度の監事として、新藤政史氏（日経グループアジア本社）、参与として新居公使（日本国大使館）、伊藤書記官（日本国大使館）、石井所長（ジェトロシンガポール）に委嘱したい旨の提案があり、理事に諮られたところ異議なく承認された。

(5) 「志の輔らくごinシンガポール2019」への後援名義について

シンガポール富山県人会主催による「志の輔らくごinシンガポール2019」について、後援名義付与の依頼があった。本イベントは、落語を通じ、日本の伝統芸能のシンガポール社会への紹介と両国の文化交流・相互理解を目的とし、6月23日にNovotel Singapore Clarke Quayにて実施するものである。後援を行うことについて理事に諮られ、異議なく承認された。

(6) 「NIKKEI x NUS Enterprise FORUM 2019」への後援名義について

NIKKEI GROUP ASIA主催による「NIKKEI x NUS Enterprise FORUM 2019」について、後援名義付与の依頼があった。本イベントは、スマートシティのビジネス領域を再定義し、Asean Smart City Networkへの日本の官民を挙げた支援などを推進する目的で、5月28日にNUSのShow Foundation Alumni Houseにて開催されるものである。後援を行うことについて理事に諮られ、異議なく承認された。

(7) 入退会について

清水事務局長より、2法人会員の入会申請、2法人会員、2個人会員の退会申請があった旨説明され、諮られたところ異議なく承認された。これにより会員数は、法人会員734社、個人会員79名、計813会員となった。

3. 報告事項

(1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について

西田会頭から今後5月上旬にかけて各部会総会の開催が予定されている旨、報告があった。

(2) 部会・委員会からの報告

賃金調査委員会 遠藤委員長より、4月から5月末にかけ、賃金調査を実施している旨、説明があり、各社の協力を求められた。

(3) 大使館ならびにJETROからの報告・連絡事項

日本大使館の新居公使より以下報告があった。

5月1日の新天皇即位にあわせ、JCCでは、5月4日から1週間、記帳を受け付ける予定である。また、新天皇の即位をお祝いし、5月23日の夕刻に大使公邸にてレセプションを実施する予定である。

ジェトロシンガポールの石井所長より以下報告があった。

4月22日、23日に「ASEAN-日本STS フォーラムワークショップ」を開催予定である。科学技術と持続可能な社会の発展について国際的な価値観を確立することを目的に2004年から「科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム (STS Forum)」の年次総会を日本で開催しており、世界各地で実施している本フォーラムのワークショップの一環として今回、シンガポールで開催する。

(4) その他

清水事務局長より、2019年理事会開催予定、及び2019年海外視察について報告があった。

以上